

「機能性材料を用いたセンサ・マイクロマシン」特集
Special Issue on Sensors and Micromachines Using Smart Materials

論文誌 E (センサ・マイクロマシン部門誌) では、2019 年 11 月号に「機能性材料を用いたセンサ・マイクロマシン」に関する特集号を企画しています。もはや現実のものになりつつある IoT 社会の到来により、あらゆる「モノ」のデータを取得するセンサにおいては、高機能、多様化が求められています。そのために用いられる材料も、従来センサ・マイクロマシンにおいて標準的に利用されてきたものに加え、医療、ヘルスケア、環境、車載、生物などアプリケーションに対応した多様な材料が利用されるようになりました。また、近年の機械学習の利用拡大に伴い、利用可能な機能性材料は今後益々増え続けると予想され、機能性材料のセンサ・マイクロマシンへの応用の重要性が高まっていくと考えます。「圧電 MEMS デバイス調査専門委員会」では、特にセンサとしてもアクチュエータとしても利用可能である圧電材料に着目した調査活動をこれまで行ってまいりましたが、本特集号では、圧電材料はもちろん、それだけに関わらず、さまざまな機能性材料とそれを用いたセンサやアクチュエータについての特集号を企画いたしました。フィジカルセンサ、ケミカルセンサ、バイオセンサ、センサ・アクチュエータシステム等、機能性材料に関わる幅広い分野が対象としておりますので、皆様の積極的なご投稿を期待いたします。

キーワード センサ材料一般、機能性薄膜、圧電材料、磁歪材料、機能性高分子、形状記憶合金、製造プロセス、フィジカルセンサ、ケミカルセンサ、バイオセンサ、アクチュエータ、環境発電(エナジーハーベスティング)、ヘルスマニタリング

投稿締切 2019 年 3 月 29 日(金)
和文または英文，レター（刷り上り 2 ページ）も可。詳細は論文投稿の手引きに従って下さい。

投稿方法 Web 登録をご利用の上，投稿先「論文誌 E」，原稿種別「論文／研究開発レター」を選択し，特集テーマ「論文誌 E 2019 年 11 月号機能性材料を用いたセンサ・マイクロマシン特集号」を選択して下さい。

投稿手引/投稿先 URL
http://www.iee.jp/?page_id=642

ゲストエディタ
神田 健介
兵庫県立大学 大学院工学研究科電子情報工学専攻
TEL: 079-267-4870

問合せ先 寒川 雅之
〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐二の町 8050
新潟大学五十嵐キャンパス 総合研究棟(物質・生産系 454 室)
TEL: 025-262-7819
E-mail: sohgawa@eng.niigata-u.ac.jp